

平成24年度弘前市市民参加型まちづくり1%システム 審査結果一覧（1次募集）

(No.1)

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	申請金額(円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択 可否	採択金額 (円)	採択項目・委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
1	新規	シンフォニー「成年後見制度を考える会」	一般市民への成年後見制度の普及・啓発・相談・援助事業	高齢化に伴い成年後見制度の重要性が高まっているが、複雑で難しく制度の利用に戸惑う人が多いため、市民を対象とし、専門家による公開講座やセミナー、相談室、意見交換会、裁判所見学などを開催して、制度の普及を促し支援のネットワークを構築して、この制度を必要とする本人や家族を支援していく。	216,000	91.0	—	○	216,000	【対象経費】 講師等謝礼（公開講座、夏季セミナー、相談室相談員）、消耗品費（コピー用紙、インク）、印刷製本費（資料、横断幕）、通信運搬費（資料送付等）、使用料（会場）
2	継続	十面沢町会	開保地堰U字溝設置事業	町会を流れる開保地堰は、農業用水・防火用水・融雪用水として利用されているが、春先の融雪時や豪雨時の際に水が溢れたり、決壊の恐れがため、U字溝を購入し、地域住民で改修工事を行う。今年度で完成予定。（延長64m）	469,000	95.4	—	○	469,000	【対象経費】 原材料費（U字溝、砕石、木材等）、燃料費（軽油、ガソリン等）、保険料、賃借料（コンボ・タイヤショベル・フォークリフト・ダンブカー・運搬車等）等
3	新規	岩木山観光協会	岩木山エコプロジェクト	岩木山は、「全国ふるさと富士」人気投票で第一位に輝くほど美しい山であるが、登山客やトレkkerからは山中に廃棄物が目立つとの苦情が多い。岩木山を愛して訪れる観光客のために、これまで続けてきた美化活動・エコフォーラムのほか、新たに写真展などのエコ活動啓発イベントを実施し、岩木山の環境美化に取り組む。	495,000	93.5	—	○	495,000	【対象経費】 消耗品費（写真展示板）、印刷製本費（ポスター・チラシ等）、通信運搬費（ゴミ運搬車両、参加者移動用バス）、保険料、使用料（イベント開催場所）、ゴミ処分料
4	新規	NPO法人 もったいない つがるの会	「おかえり野菜」プロジェクト事業	ダンボールコンポストによる生ごみ堆肥づくりのモニターを幼児施設及び介護施設から、完成した堆肥1kgを施設等へ寄贈するサポーターを職場・町内単位で募集する。各モニターやサポーターには生ごみ堆肥で野菜をつくってもらうことで有機野菜のおいしさを知ってもらい、生ごみの資源循環を進めることでCO <sub>2</sub> の発生を抑える。	483,000	64.5	—	○	483,000	【対象経費】 講師等謝礼（出前授業講師）、原材料費（ピートモス、もみからクン炭混合基材、花・野菜のタネ）、印刷製本費（資料）、通信運搬費（資料送付）、賃借料（車両）
5	新規	NPO法人 青森県太陽光熱利用研究会	地域人材活用型放課後待機児童支援事業	共稼ぎ等の児童等を対象に、放課後に一箇所に集め、有意義な時間を過ごしてもらい、親にとっても安心して仕事ができる環境づくりを行う。特別講師による体験学習をはじめ、児童の様々な学習・体験を支援する。また、社会環境保護に取り組んでいる当会では、環境教育にも重点を置き、環境問題に関心を持って行動できる児童を育てる。	500,000	49.2	—	—	—	・本事業については、なかよし会等の放課後児童対策としての要素を補完しながら、様々な分野の特別講師による体験学習を実施するなど、子を持つ親にとっては期待感のある事業である。 ・収支予算では、教室の家賃や光熱水費などの固定的な支出に対し、収入でもある参加費が、現時点で予算を大きく下回ること、また、収支予算以外にも、スタッフの人件費や送迎に係る経費など、貴団体の持ち出しが大きいことなどから、事業の継続性が懸念される。
6	新規	鳥井野お山参詣実行委員会	民俗無形文化財 お山参詣	鳥井野地区の地域住民が自由に参加交流できる体験型行事として、「鳥井野地区お山参詣」を65年ぶりに実施する。参加者からの感想文をまとめた活動記録集などを作成して全世界で共有することにより、地域の連帯と団結を図り、活力ある地域社会の実現を目指す。	500,000	94.1	—	○	500,000	【対象経費】 講師等謝礼（お囃子講師）、交通費（講師用）、消耗品費（ご幣製作材料、電池、DVD等）、燃料費（ご幣・機材搬送車輦用）、印刷製本費（ポスター・チラシ・事業報告集等）、保険料、賃借料（大型バス、4tトラック、ワゴン車等）等
8	新規	岩木山桜会議	体験林業（下草刈）と自然観察会事業	弘前市民にとって最も身近な岩木山で森林の大切さや、環境問題への意識の高揚、郷土愛の醸成を図るため、昨年5月の植樹会で植えた1000本の木の手入れ（下草刈）や自然観察会を実施する。	296,000	92.3	—	○	296,000	【対象経費】 講師等謝礼（観察会等講師）、交通費（講師用）、消耗品（プリンターインク、資料作成用紙、手ばさみ、軍手等）、燃料費（草刈り刈払機用）、印刷製本費（パンフレット、資料）、通信運搬費（案内書送付、参加確認ハガキ）、保険料、使用料（会場）等
9	新規	HIROSAKI 市民球団プロジェクト 「弘前アレッズ」	選手たちによる市内環境美化・ボランティア活動	平成24年1月に設立した市民球団「弘前アレッズ」の認知度を高め、市民に広く愛されるチームを目指し、地域の奉仕活動（早朝街頭清掃・社会福祉協議会と連携した屋根の雪下ろし作業）を実施する。また、この事業に青少年を巻き込みながら、人材育成・人間形成を行う場としたい。	500,000	57.3	⑩費用対効果 のバランス (2.7)	—	—	・弘前の中で、市民球団をつくり活動していくこと自体が、大事なまちづくり活動である。 ・貴団体が目標とする、野球を通じた地域活性化を図る活動について応援したい。 ・ジャンパー・ウェアについては、協賛金を募った方が良いのではないかと。 ・「青少年育成及び人間育成」という貴団体の活動目的を達成するための事業を計画し、その活動に必要な講師料や会場費（球場費）等の予算であれば良いのではないかと。

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	申請金額(円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択 可否	採択金額 (円)	採択項目・委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
10	新規	弘前市民の森の会	弘前市民の森で元気になろう	ストレスが多い現代社会において、多くの市民の健康と生きがいづくりを目的に、自然環境に恵まれている「市民の森」での各種健康法(森林療法、園芸療法、芸術療法)の体験や、収穫した野菜を活用した料理教室、「ストレスと病気」をテーマとした講演会を実施する。	118,000	90.0	-	○	118,000	【対象経費】 講師等謝礼(陶芸指導講師)、消耗品費(画用紙、ラミネートフィルム、陶芸教室機材等)、印刷製本費(資料)、保険料、賃借料(送迎用大型タクシー)
11	新規	CLAP(クラブ)	みんなで学ぼうバルーン&ジャグリング	市内の各イベントに合わせて実施するバルーンとジャグリングのワークショップや、大道芸教室を開催し、多くの市民に、町会や保育園、児童館などの行事で活用できる程度の技術を習得してもらう。各イベントでの賑わいを創出すると共に、大道芸をコミュニケーションツールとして役立ててもらおう。	333,000	86.8	-	○	333,000	【対象経費】 講師等謝礼(ワークショップ講師)、交通費(講師用)、消耗品費(チラシ用紙、プリンタインク、体験用バルーン)、印刷製本費(フライヤー)、通信運搬費(大道芸教室開催案内送付等)、使用料(マイク、会場等)
12	新規	槌子町会	槌子町会環境美化運動「花いっぱい運動」	町会の青年部、成年部、女性部、子ども会、高齢者対策部が中心になり、町会総出で、町内の花壇やプランターに苗花を植え、大通りの住宅沿いにプランターを設置して、地域の環境美化を図るとともに、住民どうしの交流と親睦、相互扶助の活動的な明るい町会をつくる。	210,000	93.1	-	○	210,000	【対象経費】 消耗品費(プリンター、プリンターインク、印刷用紙、ラミネート等)、原材料費(黒土、腐葉土、苗花)、燃料費(プリンター運搬用、ガソリン)、保険料、賃借料(軽トラック)、その他経費(看板制作材料等、蓄圧式噴霧器)
13	新規	NPO法人 津軽弁協会	スローライフ観光	電動自転車による岩木山観光の提案。 岩木山観光といえば自動車か徒歩が主であるが、自動車では通り過ぎたり、徒歩では遠すぎたりなどで、十分な観光ができない状態となっている。そこで、気軽に乗れる電動自転車の貸し出しを行い、温泉、観光、地場産品の購入などに利用してもらおう。また、津軽弁も重要な観光資源と捉え、観光客に対しては津軽弁でおもてなしをする。	500,000	51.2	⑤計画・予算の具体性 実施手段・体制の合理性 (2.7)	-	-	・岩木山を中心とした新しい観光事業として、とても重要な活動と考える。 ・貴団体が目的とする、重要な観光資源である「津軽弁」の普及等と電動自転車のつながりが不明瞭である。本事業の中にも津軽弁の普及につながる仕組みが欲しい。 ・出発地点や中継点、モデルコースの設定、バッテリーが切れた時の対応など、事業実施に向けた具体的な計画が見受けられず、現段階において、観光事業としては効果的に事業を展開することは難しいものとする。岩木山観光協会と連携するなど、利用者に配慮した体制を整えて実施して欲しい。
14	新規	弘前いがめんち食べるべ会	ミドルサイクルネット「どてぶら街なかサイクル隊」	地域の方々や観光客に、もっと弘前の「いがめんち」を知って食べ歩いてもらうために、年配者でも安全に乗れてお土産を沢山積める、三輪自転車の貸し出しを行い、観光客には「いがめんちマップ」を片手に提携店をまわってもらい、地域の方々には普段の買い物などで利用してもらうことで、快適な街歩きの手助けとしたい。	500,000	72.7	-	○	500,000	【対象経費】 印刷製本費(ポスター・チラシ・自転車レンタル申込用紙)、賃借料(三輪自転車・自転車保管テントレンタル等)、消耗品費(自転車U字ロック、用紙等)、通信運搬費(告知DM)、保険料
15	新規	どて箱あらかるとの会	あらかると箱のアート展3・3・2	地元弘前で活躍するアーティスト及び作品の認知度の向上と地域の活性化を図るために、3・3・2号線の歩道に設置したステージ上でのアートパフォーマンスギャラリー(作品展示)や、まちなか情報センターでの体験コーナーを実施する。	500,000	69.2	-	○	500,000	【対象経費】 印刷製本費(ポスター・チラシ)、使用料(会場、道路占用料)、賃借料(ステージ、テーブル借上)、消耗品費(コピー用紙)、保険料、その他経費(警備料)
16	新規	青森スマートドライバー 実行委員会	青森スマートドライバー	市内の交通事故の削減と運転マナー向上を実現するため、オリジナルステッカーの配布などを通して、「安全運転はカッコイイ」という運動を展開する。弘前四大まつりでの啓蒙活動、マスメディアの活用、市内自動車関連業と連携した活動を実施する。	500,000	72.9	-	○	500,000	【対象経費】 講師等謝礼(啓蒙活動講師)、消耗品費(用紙、トナー、事務用品等)、印刷製本費(ポスター・チラシ・ステッカー)、その他経費(のぼり、広告宣伝費)
17	新規	ユースサミット弘前	「弘前市市民参加型まちづくり1%システム事業」申請支援事業	市民の方に「弘前市市民参加型まちづくり1%システム」をこれまで以上に活用してもらうために、募集時期に合わせた説明会や個別相談会を開催し、企画立案や、申請書作成、プレゼンテーションについて、よりわかりやすく市民目線で申請支援する。	411,000	59.5	-	-	-	・本制度においては、「自らが」ということが非常に大事であり、申請にあたり、自分たちの地域のために、様々なことを自分たちで調べ困難に向かっている過程が大事なので、踏み込みすぎるのは非常に危険であると感じる。 ・行政を補完する意味で、この事業が立ち上がってくるのは、官と民の協働という意味でも良いのではないかと。 ・もう1年、行政と審査委員会で、本制度の問題点等を整理してから、この事業を実施されても遅くはないのではないかと。

番号	新規 継続	団体名	事業名	事業内容	申請金額(円)	採点結果 (不採択…合計60点未満、 または各審査項目3点未満)		採択 可否	採択金額 (円)	採択項目・委員からの主な意見
						合計得点 (平均)	3点未満の 審査項目			
18	新規	公益社団法人 弘前青年会議所	HIROSAKIコミュニティー ミーティング〜わけものピ ジョン〜	15歳以上の市民を集め、「いまの弘前に必要なものはなにか」を メインテーマに、3回にわたって弘前のまちづくりについての意見交 換会を開催し、研究結果を9月の例会で発表・検証し、研究成果の中 から有益なものについては、次年度以降に関係諸団体と協働・連携 し、事業化することを目的とする。	267,000	88.3	—	○	267,000	【対象経費】 消耗品費（資料作成用紙、マジックペン、大判用紙、ふせん）、 印刷製本費（チラシ・ポスター・報告書）、通信運搬費（案内 状、報告書発送）、使用料（会場）、賃借料（音響設備、展示用 パネル）、その他経費（会場看板製作）
19	継続	三省地区地域活性化協議会	三省SUN太陽(サン)フェス ティバル2012	地域の子どもから老人まで誰でも気軽に参加できる地域住民の交流 の場として、住民によるねぶたの制作や運行、ねぶた囃子と盆踊りを 子どもたちに継承する講習会の開催を通じて、親子の絆や地域の連帯 意識の高揚を高め、安心安全な地域づくりを目指す。	335,000	90.4	—	○	335,000	【対象経費】 講師等謝礼（ねぶた絵指導、お囃子講習会、盆踊り講習会講 師）、交通費（講師用）、消耗品費（ねぶた紙、ロウ、刷毛 他）、燃料費（発電機ガソリン）、印刷製本費（チラシ・ポス ター・資料）、保険料、賃借料（ねぶた太鼓、発電機、盆踊りや ぐら、音響等）等
20	継続	NPO法人 harappa	コミュニティシネマ事業 「harappa映画館」 + シネマサロン	県内では上映されることの少ないミニシアターやドキュメンタリー 映画などを上映するほか、監督や俳優などによるティーチインも併 せ、より映画を楽しむ事業を実施する。また、今年度は、本事業の 「まちなかで映画を上映する」という利点を掛け合わせて、上映前後 に「シネマカフェサロン」と称し、上映会に来た人同士の交流や街と の交流を促進する。	500,000	81.5	—	○	500,000	【対象経費】 講師等謝礼（ティーチイン講師）、交通費（講師用）、消耗品費 （コピー用紙、文房具）、印刷製本費（チケット・チラシ・ポス ター等）、通信運搬費（案内状、上映素材発送）、使用料（会 場・会場設営、フィルムレンタル）等
21	継続	岩木遠足実行委員会	地域の文化資源を生かした生 活の再発見プロジェクト「岩 木遠足2012」	吉井煉瓦倉庫を中心に、生活や音楽を巡る公演やワークショップ、 ライブなどで構成されるイベントを開催し、地域の新しい価値を発見 するとともに、出会いと賑わいが生まれる場を創出する。	500,000	86.9	—	○	500,000	【対象経費】 講師等謝礼（ファシリテーター、音楽パフォーマー、製作体験等 講師）、交通費（貸切バス、講師交通宿泊費）、消耗品費（バス 制作費等）、燃料費（会場光熱水費）、印刷製本費（広報物、会 議資料等）、通信運搬費（案内状発送）、保険料、使用料（会 場、会場設営等）等
22	新規	常盤野町会	地域の絆「ふるさとの写真と 歴史」次の世代へ	地域に残っている昔の写真やビデオ、記録等を地域住民に提供して もらい、現在の常盤野地区の四季風景や暮らしの記録と共にDVD化 し、地域全戸へ配付する。また、上映会・展示会を開催することによ り、地域住民同士の絆を深める。	450,000	86.7	—	○	450,000	【対象経費】 講師等謝礼（DVD作製）、消耗品費（DVD、包装資材、写真 用紙等）、燃料費（ガソリン代）、印刷製本費（募集チラシ等）
合計				21事業（新規17事業 継続4事業）	8,583,000			17事業 採択	6,672,000	

※ 番号7の事業は申請辞退

#### 採点方法

- ・採点は審査項目10項目について3段階評価とし、1人100点満点（10項目×10点）により評価を行う。
- ・採点の結果、出席委員の平均点が60点未満の場合または各審査項目ごとに算出した平均点が3点未満となる項目がある場合は、補助金を交付できないものと判定する。

審査項目	
公益性	① 事業の効果が特定の者に限定されない
	② ひろく不特定かつ多数のための利益増進のものとなっている
必要性	③ 地域社会における課題を的確にとらえている
	④ 市民ニーズに対応する解決策として有効なものとなっている
実現性	⑤ 計画や予算が具体的で、事業の実施手段や体制などが合理的である
	⑥ 提案されている事業が実現可能なものとなっている
将来性	⑦ 事業効果が一過性ではなく、継続性が期待できる
	⑧ 将来的に広く波及効果が期待できる
費用の妥当性	⑨ 事業の内容・規模に合った予算になっている
	⑩ 費用対効果のバランスがとれている